

## ごみ減量化器具でごみ減量にご協力を 生ごみの自家処理にご協力を

町と環境保健委員会では、増え続けるごみの減量化を図るため、一般家庭を対象にごみ減量化器具のあっせんを行います。この機会にぜひ一家に1台設置していただき、家庭から出る生ごみの自家処理にご協力ください。

申し込み 電話、FAX、Eメールのいずれかの方法で6月30日(水)までに役場環境課へ  
☎(84)4686・FAX(84)4904  
Eメール  
kanky@town.meiwa.gunma.jp  
器具の配布 7月末予定

### 生ごみ処理槽

(わんだーBOX200型)

設置方法 土を掘りおこし、土中に5cm〜10cm位埋めて設置します。

使い方 生ごみ、雑草、落ち葉などを投入し、厚さが約20cm位になつたら土を2〜3cmの厚さにかぶせ、また、その上に生ごみ等を投入していきます。

投入した生ごみ等は、土中のバクテリアの発酵・分解作用により堆肥となります。

### 生ごみ処理容器

(EMサポートR15)

使い方(生ごみの発酵の仕方)

水切りした生ごみを容器の中に入れる。

EMボカシをふりかける。蓋をしつかり閉める。

を繰り返し、生ごみの量が8分目になったら1〜2週間置いておき、甘酸っぱい臭いがしてきたらでき上がりです。

発酵が終わった生ごみは、家庭菜園等の有機肥料としてお使いください。

寒い時期には、生ごみが発酵しにくいので、交換用として2個あると便利です。

EMボカシ 役場環境課で取り扱っています。(1袋150円)

あっせん器具一覧表

あっせん器具	あっせん価格	備考
生ごみ処理槽 (わんだーBOX200型)	2,800円	一世帯 2個まで
脱臭剤セル 別売 1本	710円	何本でも可
害虫駆除剤 別売 1本	520円	
生ごみ処理容器 (EMサポートR15) (EMボカシ1袋付き)	1,000円	一世帯 2個まで

## 生ごみ処理機の購入者に助成金を交付 購入費用の2/3以内で3万円を上限

助成金額 購入費用の2/3以内で3万円を上限とします。  
申し込み 購入した年度内に環境課へ

必要なもの 印鑑 口座番号(申請者のものに限ります)  
商品名が明記されている領収書

一般家庭で使用するものに限ります。

生ごみ処理機とは・・・  
電気を利用して、微生物による発酵分解を早め、生ごみを有機肥料にリサイクルするものです。

## 雨水浸透枡設置者に補助金を交付 地盤沈下対策事業

### 地盤沈下対策事業

地下水の需要の増加や開発によって雨水が地下に浸透しにくくなったなどの事由により、地下水位の低下が見られ地盤沈下も心配されています。そこで私たちの貴重な財産である地下水を守るため、住民の皆さんが家を新築、増改築する際に雨水浸透枡の設置をお願いします。

補助金交付申請の手続き  
補助金額 上限1基1万5千円  
1住宅4基まで

必要なもの 印鑑、口座番号、

生ごみ処理機(ゴミナイス)交換用ホールチップ

町と環境保健委員会であっせんしてきまして電気式生ごみ処理機(ゴミナイス)は、約3か月に1度ホールチップを交換する必要があります。

ホールチップが必要な場合は、環境課で取り扱っています(1袋1,300円)ので購入してください。

環境課

☎(84)4686

領収書および明細書

申し込み 工事完了の年度内に環境課へ  
工事状況の検査を行います。

設置基準  
対象住宅 自己の住居に供する一戸建て専用住宅(建て売り、分譲住宅を除く)

設置位置 地下浸透に効果的で、かつ、家屋、敷地境界および擁壁等への影響を配慮した場所

環境課

☎(84)4686